

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム「さいわいの郷」

目標達成計画

作成日：令和元年 5 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の対策として、連絡網の活用について。	災害時・緊急時において、連絡網を有効に活用する。	ラインを活用して、職員間で迅速に連絡がつくように実際に行った。また、ライン以外の人には直接電話連絡をスムーズにできる体制を整えた。	2ヶ月
2	35	災害対策として、居室内整備について。	居室内の配置を見直して、ベッドとタンスの位置を整える。 地震等の揺れの危険性を軽減し安全性を高める。	各居室のタンスとベッドを動かして、危険の少ない配置にセットした。タンスの上には突っ張り棒を使用して固定し、転倒に備えた。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。